



国際ロータリー第 2790 地区 東金ロータリークラブ会報 2007年(平成19年)9月4日 第49巻 第9号 通巻第2343号		創立 1959年(昭和34年)9月15日 RI承認 1959年(昭和34年)10月17日 例会日 火曜日 12:30~13:30 例会場 東金商工会館 4階
2007~08年度 国際ロータリーのテーマ  ロータリーは 分かちあいの心		R I 会長 ウィルフレッド J. ウイルキンソン ガバナー 白鳥政孝 ガバナー補佐 秋葉吉秋 会長 宮原信道 幹事 鈴木康道 クラブ広報委員長 戸村秀次

第 2343 回例会 9月4日 12:30 点鐘 例会場

今週の合唱 = 君が代、奉仕の理想、バースデーソング

開会宣言と点鐘 お食事 会長挨拶 幹事報告 結婚・誕生日
 委員会報告 卓話 ニコニコBOX発表 出席報告 閉会宣言と点鐘

***** 前回の記録 (8月28日) *****

会長挨拶

宮原 信道 会長

由緒のある大社で、禊祓の神格を持ち太古の昔

過日、私用の為、大阪「住吉大社」参拝など2泊3日で大阪方面へ行って参りました。

私は、東金市小野へ居住ですので身近で主要の交通手段はバス利用です。

その点では成東・東金 東京・浜松町間を走る高速バスは本当に助かります。道路が混雑せず順調の時は1時間前後で東京八重洲口へ到着です。

新幹線「のぞみ」も快適で新大阪へ、そこからは地下鉄などを乗り換えてホテルへ参りましたが、相変わらず暑い日で、道も不案内で、珍しく背広の背中が汗で滲んでました。

ホテルではクリーニングOKで翌朝の7時までに出来上るので利用しました。

2日目は住吉大社へ参りました。ホテルからタクシーを利用しましたが、65歳の穏やかな運転手さんで走りながら、いろいろと地名等を親切に教えてくれました。

住吉大社は古事記、古今和歌集、伊勢物語などにも多数取り上げられておりますが、

「すみよっさん」と親しまれ、お正月3ヶ日の初詣参拝者は200万人を超す人気です。

息長足姫命「神功皇后」の船を助けた、と言う



から朝廷との関わりが深い社です。又、神道で重要な「お祓いを司る神」とされ、海上安全・産業・交通・貿易の祖神として信仰されています。

太鼓橋(反橋)の橋脚は慶長年間に豊臣家の淀君が奉納されたと言われています。その後毎年5月には創立記念祭と言うべきものが開催され豊臣秀頼公が寄進した重要文化財の石舞台等では四天王寺舞楽の奉納が行われます。

私達は、肝心の用件も無事済んで2日目は知人宅へ宿泊し昨日帰宅しました。何か慌ただしい様な、のんびりした様な2泊3日でしたが、初めての「住吉大社」参拝で、家内共々心安らぐものを戴きました。

今週参加した関係行事

- 8月25日(土)「第12回・八鶴湖ボートカップ」会長、神定会長エレクト。
 ・八鶴湖は古くから千葉県の名勝の一つとして四季を通じて皆さんに親しまれています。
 本大会を通じ、更に、魅力有る八鶴湖つくりが目的です。
- 当日は、22チームが参加「スピード・デザイン・パフォーマンス」の3部門の総合ポイント制で熱戦を繰り広げました。



Togane RC

幹事報告

9月11日(火)創立48周年記念例会の出欠を書いてない方は記入して下さい。

10月21日(日)
地区大会の出欠を受け付けています。

銚子RCより会報をいただきました。

第8回ロータリー芸術作品出展のお願い

出展期間 10月20日~21日

出展場所 地区大会会場

申込締切 10月5日

搬入日 10月15日~18日

大網RCよりクラブ活動計画書を頂きました。

茂原RC・9月例会予定

6日 通常例会

11日 納涼ナイトー野球観戦親睦夜間例会

20日 通常例会

27日 ガバナー公式訪問 プラザ平安茂原
(茂原東RC合同)

茂原中央RC・9月例会変更

11日 休会

25日 振替休会

26日 ガバナー公式訪問

大網RC例会場(大網RC合同)

茂原東RC・9月例会予定

5日 通常例会

12日 通常例会

19日 通常例会

27日 ガバナー公式訪問 プラザ平安茂原
(茂原RC合同)

ビジター

南総国際旅行株専務 佐々木 茂勝 様
(株)サンキ 代表 松平 美枝子 様
新日本プロレスリング株 永田 裕志 様
外部卓話 「世界の金融制度」

日向田 修三様

オフショアとは、辞書で引くと「海岸線の外側」というような意味が書いてあります。

金融の世界においては、規制が非常に少なく、「国外からの所得」に対して所得税や法人税が安いままにかかるない「国」や自治権を持った「地域」の金融マーケットを

長尾 邦俊会員



さし、タックスヘイブン型といわれるものがその代表的なものです。

その大半は観光や鉱物をはじめとする自然資源に収入を頼っている地域や島が多いと言えます。

従って、これらの国が生き残る手段の一つとして編み出されたのが、オフショア金融システムの一つの侧面といえます。

これらの国や地域においては、国外からの収入(例えば配当や有価証券売買利益など)に、課税しないまたは低税率になっている国が多く、その意味で、タックスヘイブン(租税回避地)と言われているのです。オフショア活用目的はプライバシーの保護、財産保全、節税対策、国際分散投資などです。

私がオフショアの活用の中において、個人的にメリットがあると思っているのは、実はこの国際分散投資であるといえます。なぜなら、お金の運用はうまいところに任せた方が、所得は増えるに決まっているからです。当たり前の話ですが、税金は所得の全部を持っていくわけではないのです。

従って、今の日本国内で0.1%程度の運用と、オフショア金融商品で10%で運用するのでは、当然、税金など関係なく運用利回りが高いほど“手取り”は増えるわけです。ちなみに皆さん、0.1%で100万円を運用した場合、元本が倍(200万円)になるのに何年ぐらいかかるかご存知でしょうか? 答えは、約720年後となります。

それに対し、もし10%で運用できれば約7年強で資産は倍になるのです。

運用利回りと期間

100万円が倍になるは何年後?(複利)

利回り	必要期間
0.01%	約7200年
0.5%	約144年
7.0%	約10年



ニコニコBOX

妻と2泊3日の大阪旅行に行ってきました

・・・宮原 信道 会員
御奉仕 ・・・秋葉 芳秀 会員

出席率

会員	出席者	出席率
33名	30名	90.90%
コイン BOX	1,850円	